



生活者発想でみる 消費トレンド最前線

世の中のニーズが目まぐるしく変わる現代において、消費動向の潮流を捉えて、新製品や新サービスへと反映していくことは中小企業にとって重要性を増してきています。また多様化・細分化するニーズの把握はより難しくなっています。

このセミナーでは近年、生活者に生じている様々な変化の潮流や消費トレンドに加え、生活者をよく知るためのデータへのアクセス・利用方法などを紹介します。

- 日 時 10月24日(水) 14:00～16:00 (受付開始 13:30～)
- 会 場 東京都城南地域中小企業振興センター(大田区産業プラザPiO)
2階 東京都研修室
- 定 員 先着 80 名
- 参加費 無料



株式会社 博報堂
博報堂生活総合研究所 上席研究員

三矢 正浩 氏

2005年博報堂入社。
PRプランナーとして食品・飲料、酒類、外食、金融、不動産、鉄道、エンタメ等、幅広い民間企業および官公庁の広報戦略立案・施策実行を担当。
09年から2年間、博報堂ブランドコンサルティングに出向。保険・製薬・鉄道・食品関連のブランド戦略立案やインナーブランディング業務に従事。
2011年にPRに復職した後、2016年より現職。

- 主な内容 (予定)
- ・生活者の大きな変化潮流をみる (マクロ的変化と生活意識変化)
- ・生活者の消費トレンド解説
- ・生活者をもっとよく知るための情報ツール紹介

